

**第5期ねやがわ男女共同参画プラン管理シート（修正前【案】）に
対する委員の意見及び事務局の回答**

No.	意見	回答
1	<p>取組実績と課題について、各担当課が把握しやすい内容となっており、素晴らしいと思います。</p> <p>自己評価についてですが、他市の以前の管理シートの自己評価欄で「事業自体の評価」と「男女共同参画視点からの評価」とに分かれていた記憶があります。「事業としては目標が達成できているが、男女共同参画の観点からはその事業はどうなのか」ということを問うもので、担当課が男女共同参画をどのように認識しているかがわかる（分かてもらう）と言う内容でした。一度ご検討ください。</p>	<p>自己評価欄につきましては、担当課が認識を深められるよう、「男女共同参画の視点」の基準や確認点を設定します。</p>
2	<p>P D C A サイクルを意識するのであれば、課題で終わるのではなく、交野市のように改善策と言う欄を別に設けたり、門真市のように次年度の目標欄を設けるなどの工夫があってもいいように思いました。</p> <p>また、「具体的取組」と「取組事項」という表現はかなり重なる部分があつて分かりにくいでしょうか。「具体的取組」と「担当課」と言う名称（項目）を変更することができないということであれば、例えば「具体的取組」→「年度目標（複数）」→「自己評価」→「進捗状況、課題、改善策」→「年度目標」→「担当課」といったように、次につながって流れがわかるようにした方がいいように思います。</p>	<p>改善点欄を別に設けることとします。また、表現が重ならないよう、「取組事項」の名称を「年度目標」に変更します。</p>
3	<p>「事務局案のねらい」には、「～及びその理由や課題を明確にする。」と記述されていますが、担当課の方が担当できなかった理由を必ず記入されるかどうか気がかりです。担当課の方がプランの意図を理解して分析されることが重要かと思ひます。</p> <p>①「進捗状況、課題」の名称変更、②名称はこのまま、事務局の方が意図を説明して達成できなかった理由を必ず記入してもらう。①②のいずれかがよいかと思ひます。具体的な理由は担当課にしか分からないと思ひます。また、具体的な理由が担当課だけでなく、全ての課が抱えている課題である可能性もあるかと思ひます。</p>	<p>「進捗状況、課題」の名称につきましては、同一欄であると曖昧な記述となり、プランの意図を理解が進まない懸念があることから、「進捗状況、課題」の名称を、「実績」に変更するとともに、「改善点」欄を別に設けることとします。</p>
4	<p>・交野市、門真市、四條畷市のように改善策の記入欄があつてもいいと思ひます。問題点を検証して、その問題点に対する改善策はいったい何なのか、どうすればよいか、を同時に連動して検討していくことが可能であると思ひます。</p> <p>・全体として、今回の事務局案は非常にシンプルで見やすく、評価も3段階であり、出来たのか、出来ていないのかが分かりやすいと思ひました。</p>	<p>・改善点欄を別に設けることとします。</p>